

関係各位

航空自衛隊入間基地

30. 10. 18

平成30年度入間航空祭の実施についての一部変更について

先日、航空自衛隊入間基地より送付させていただきました「平成30年度入間航空祭の実施について（通知）」の一部変更を送付させていただきます。

変更箇所（頁番号は旧通知文書のもの。）

- | | | | |
|---|-----|---------|-------------------------------|
| 1 | 2 頁 | 1 (1) ア | 展示飛行実施日時の曜日を修正 |
| 2 | 2 頁 | 1 (1) イ | 第2輸送航空隊のC-1の機数を4機に計画変更に基づく変更 |
| 2 | 2 頁 | 1 (1) イ | 第3輸送航空隊のC-2の機数の追記修正 |
| 4 | 3 頁 | 3 | 2 頁に記載し以後の頁を前倒し。 |
| 5 | 4 頁 | 付表第1 | 気象条件の修正 |
| 6 | 7 頁 | 付図第1 | 中空司令部支援飛行隊の待機空域の位置を計画変更に基づく変更 |
| 7 | 7 頁 | 付図第1 | 飛行点検隊の待機空域の追記修正 |
| 8 | 8 頁 | 付図第2 | 曲技飛行高度帯の追記修正 |

大変、ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

ご不明な点がございましたら、担当までご連絡下さい。

航空自衛隊入間基地担当

中部航空警戒管制団司令部防衛部

運用班 3等空曹 西村 友輔

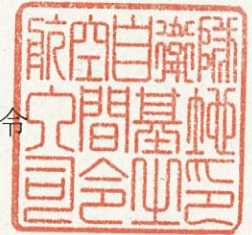
直通電話：042-953-6743



入基第558号
30.10.22

社団法人
日本飛行連盟 御中

航空自衛隊
入間基地司令



平成30年度入間航空祭の実施について（通知）の一部変更について
（通知）

標記について、入基第518号（30.10.12）の別紙を別紙のとおり変更しましたので、通知します。

添付書類：別紙「入間航空祭飛行計画概要」

入間航空祭飛行計画概要

1 期日

(1) 展示飛行（天候偵察を含む。）

ア 日時

30. 11. 3（土）0830（I）～1500（I）の間

イ 時程（基準）

部 隊	機種・機数	離陸時刻	着陸時刻	待機空域等	備 考
中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4×2 U-4×1	0830	0935	付図第1のとおり。	天候偵察を兼ねる。
飛行点検隊	YS-11×1 U-125×1	0950	1010	付図第1のとおり。	
航空救難団	UH-60×1 U-125×1 CH-47×1	1015	1040	入間飛行場管制圏内	
第2輸送航空隊	C-1×4	1045	1105	付図第1のとおり。	
中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4×7	1110	1135	付図第1のとおり。	
第4航空団第11飛行隊	T-4×6	1330	1410	付図第2のとおり。	
第6航空団	F-15×1	1435		離陸後、待機することなく航過飛行を実施	離陸後、着陸せず帰投
第3輸送航空隊	C-2×1	1445		離陸後、待機することなく航過飛行を実施	離陸後、着陸せず帰投

ウ 気象条件

付表第1のとおり。

(2) 事前訓練

30. 10. 16（火）～30. 11. 2（金）

各日の0800（I）～1700（I）の間において随時実施するほか、特に低高度等を使用する場合は、別途NOTAMにより周知します。

なお、細部については、付表第2を基準に実施します。

2 待機空域（基準）

付図第1のとおり。

3 曲技飛行実施空域

付図第2のとおり。

付表第 1

気象条件

区 分		気象状況	展示規模等
カ テ ゴ リ	I	視程 8 k m 以上 雲高 2, 5 0 0 f t 以上	全課目実施
	II	A 視程 5 k m 以上 雲高 2, 5 0 0 f t 以上	一部、機数を縮小して実施
		B 視程 5 k m 以上 雲高 1, 5 0 0 f t 以上	一部課目を変更して実施
	III	A 視程 5 k m 以上 雲高 1, 0 0 0 f t 以上	訓練飛行（離着陸操作）（※ 1） 訓練飛行（捜索救助、機外懸ちよう（ホバリングのみ）（※ 2）
		B 視程 3, 2 0 0 m 雲高 1, 5 0 0 f t 以上	訓練飛行（離着陸操作）（※ 1、※ 3） 訓練飛行（捜索救助、機外懸ちよう（ホバリングのみ）（※ 2）
	IV	A 視程 1, 5 0 0 m 以上 雲高 3 0 0 f t 以上	訓練飛行（離着陸操作）（※ 1、※ 3） 訓練飛行（捜索救助、機外懸ちよう（ホバリングのみ）（※ 2）
		B 計器進入における離着陸のための最低気象条件以上	訓練飛行（離着陸操作）

注釈 ※ 1 : 第 2 輸送航空隊

※ 2 : 航空救難団

※ 3 : 中部航空方面隊司令部支援飛行隊

付表第2

事前訓練計画（基準）

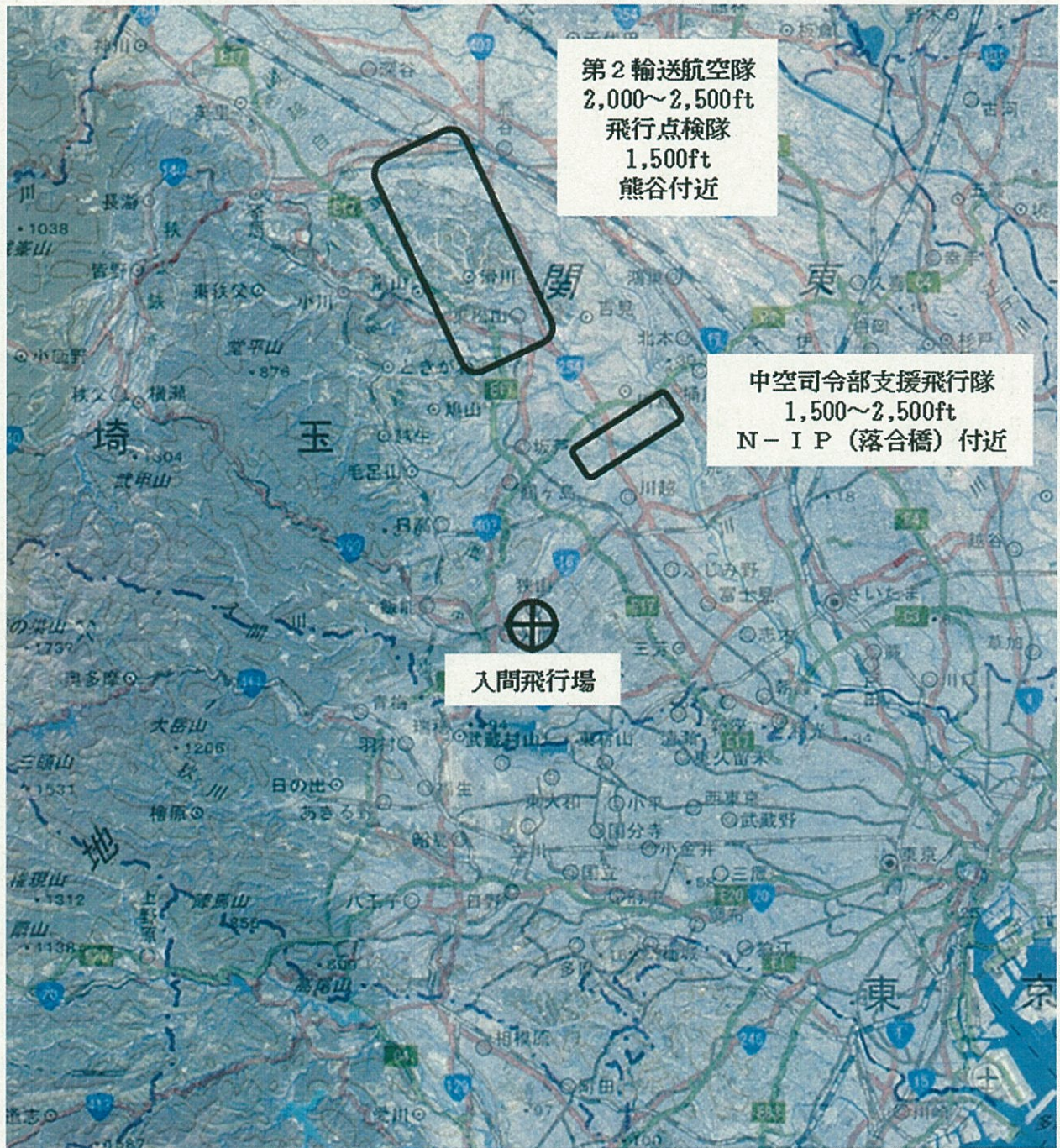
期 日			時 間	実施部隊	機 種	機数
月	日	曜				
10	16	火	1340～1440	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
	17	水	1500～1600	第2輸送航空隊	C-1	4
	22	月	0900～1200 うち30分	航空救難団	UH-60	1
					U-125	1
	23	火	0900～1200 うち30分	航空救難団	UH-60	1
					U-125	1
			1300～1600 うち30分	航空救難団	CH-47	1
			1510～1610	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	2
	24	水	1530～1600	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	3
	25	木	1000～1100	第2輸送航空隊	C-1	4
	26	金	1400～1600	飛行点検隊	U-125	1
					YS-11	2
			1530～1600	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	4
	29	月	0930～1030	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
			1000～1100	第2輸送航空隊	C-1	4
			1300～1600 うち30分	航空救難団	CH-47	1
			1530～1600	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	2
	30	火	0930～1030	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
			1440～1540	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
	31	水	0930～1030	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
			1300～1600 うち60分	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	7
			1440～1540	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
11	1	木	0930～1030	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
			1300～1600 うち60分	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	7

	2	金	1440～1540	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
			0930～1030	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2
			1310～1355	第4航空団（ブルーインパルス）	T-4	6
			1300～1600 うち60分	中部航空方面隊司令部支援飛行隊	T-4	7
			1300～1600 うち30分	航空救難団	CH-47	1
			1440～1540	飛行点検隊	U-125	2
					YS-11	2

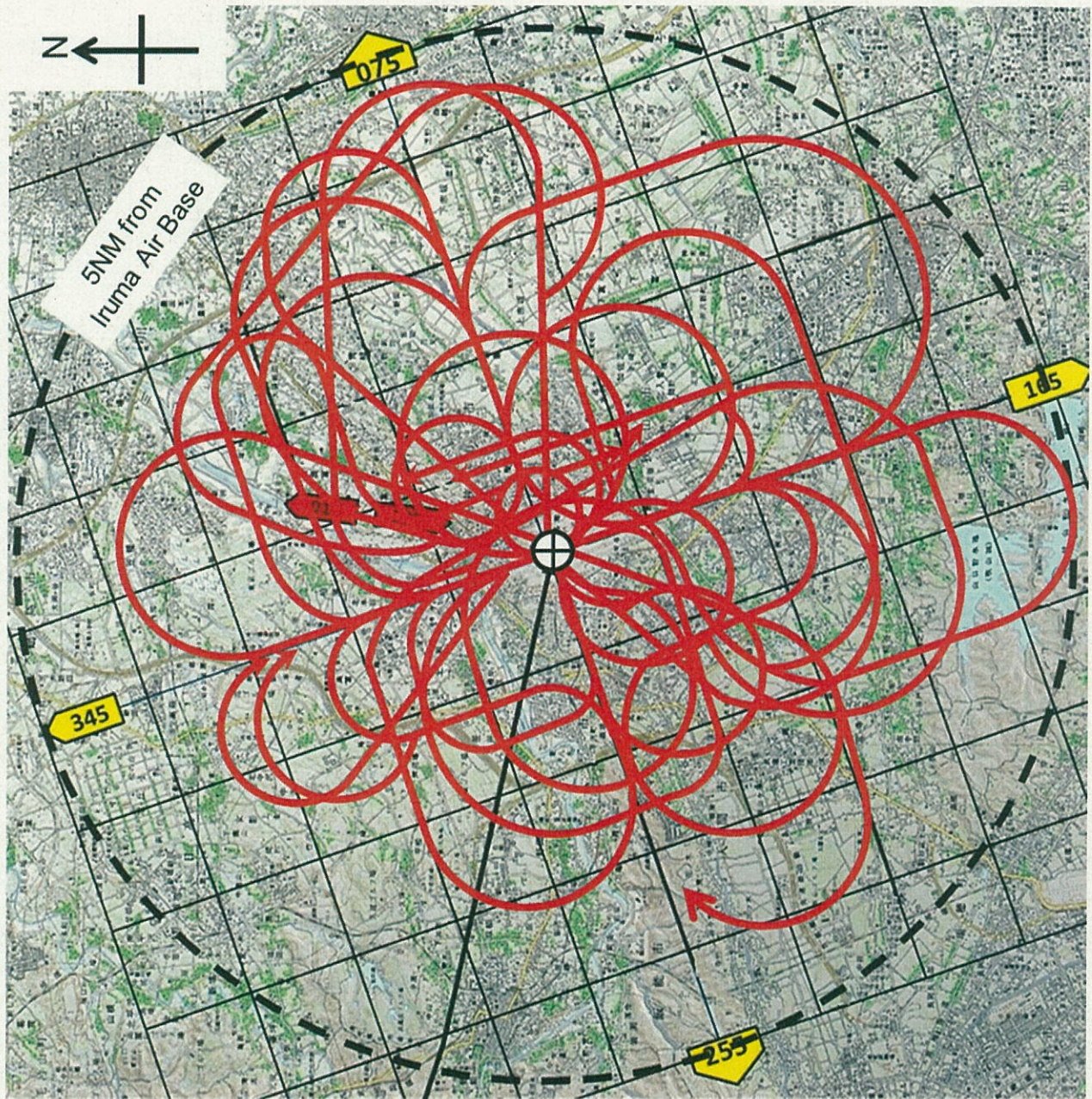
1 本表のほか、NOTAMにより周知します。

2 その他の訓練についても、天候等により訓練時間等が変更される場合がありますので、NOTAMに注意をお願いします。また、入間管制圏飛行と同様に入間TWR（122.05MHz）との通信設定を実施していただければ、必要な情報の提供が可能です。

待機空域図



曲技飛行実施空域



入間飛行場

曲技飛行高度帯
300~10,000ft
(離着陸課目を除く。)